

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復スポーツ学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	講義
科 目 名	検査・測定と評価 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	前期 木曜1限目	教室名	第2校舎3階実技室
担 当 教 員	岡山 雄太	実務経験と その関連資格	大阪医療技術学園専門学校附属鍼灸センターにて鍼灸師として施術担当ならびに附属トレーニング施設にて運動指導を3年。ノブホテル甲子園フィットネス課にて評価ならびに運動指導2年2ヶ月。オフィスコッチにて評価ならびに運動指導を2年。はり師・きゅう師、アスレティックトレーナー			
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>アスレティックトレーナーに必要とされる評価についてその意義と考え方を学び、具体的な評価による問題点の抽出までのプロセスを理解し、実践できる能力を習得する。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>定期試験:70%、出席率:20%、小テスト:10%</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト5「検査・測定と評価」</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>解剖学、運動学、運動生理学などの基礎知識が不可欠な為、これらの基礎知識について繰り返し復習しておくこと</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>具体的に検査測定ができるまでが到達目標となっている為、講義・実技ともに重要となります。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 授業を通じての到達目標	評価についてその意義と考え方を学ぶ		専門科目テキスト5	解剖学の教科書を参照して、可動域等の特徴を確認しておくこと	
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション、検査・測定と評価とは				
第2回	講義 授業を通じての到達目標	関節可動域検査、徒手筋力検査、整形外科的検査の目的と意義が説明できる。		専門科目テキスト5	機能解剖学の復習	
	各コマにおける授業予定	関節可動域検査、徒手筋力検査、整形外科的検査の概論				
第3回	講義 授業を通じての到達目標	肩関節の運動学を理解し、関節可動域検査が実践できる。		専門科目テキスト5	肩関節の構造の復習	
	各コマにおける授業予定	肩関節の解剖学、運動学、関節可動域検査				
第4回	講義 授業を通じての到達目標	肩関節の徒手筋力検査の意義を理解し、実践できる。		専門科目テキスト5	肩関節周囲筋の復習	
	各コマにおける授業予定	肩関節周囲筋の解剖学、徒手筋力検査				
第5回	講義 授業を通じての到達目標	肩関節の整形外科的検査の意義を理解し、実践できる。		専門科目テキスト5	肩関節周囲の外傷と障害を調べておく。	
	各コマにおける授業予定	肩関節に多い外傷と障害、整形外科的検査				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 授業を通じての到達目標	肘関節の運動学を理解し、関節可動域検査、徒手筋力検査が実践できる。		専門科目テキスト5	肘関節の構造の復習
	各コマにおける授業予定	肘関節の解剖学、関節可動域検査、徒手筋力検査			
第7回	講義 授業を通じての到達目標	肘関節の整形外科的検査を理解し、実践できる。		専門科目テキスト5	肘関節に多い外傷と障害を調べておく
	各コマにおける授業予定	肘関節の外傷と障害、整形外科的検査、股関節の運動学			
第8回	講義 授業を通じての到達目標	股関節の運動学を理解し、関節可動域検査、徒手筋力検査が実践できる。		専門科目テキスト5	股関節の構造の復習
	各コマにおける授業予定	股関節の運動学、関節可動域検査、徒手筋力検査			
第9回	講義 授業を通じての到達目標	股関節の整形外科的検査を理解し、実践できる。		専門科目テキスト5	股関節に多い外傷と障害を調べておく。
	各コマにおける授業予定	股関節の外傷と障害、整形外科的検査を理解し、実践できる。			
第10回	講義 授業を通じての到達目標	膝関節の運動学を理解し、関節可動域検査が実践できる。		専門科目テキスト5	膝関節の構造の復習
	各コマにおける授業予定	膝関節の運動学、関節可動域検査			
第11回	講義 授業を通じての到達目標	膝関節の徒手筋力検査、整形外科的検査の意義を理解し、実践できる。		専門科目テキスト5	膝関節周囲の筋肉および外傷と障害を調べておく。
	各コマにおける授業予定	膝関節の徒手筋力検査、整形外科的検査			
第12回	講義 授業を通じての到達目標	足関節の運動学の理解し、関節可動域検査が実践できる。		専門科目テキスト5	足関節の構造の復習
	各コマにおける授業予定	足関節の運動学、関節可動域検査			
第13回	講義 授業を通じての到達目標	足関節の徒手筋力検査、整形外科的検査の意義を理解し、実践できる。		専門科目テキスト5	足関節に多い外傷と障害を調べておく。
	各コマにおける授業予定	足関節の徒手筋力検査、整形外科的検査			
第14回	講義 授業を通じての到達目標	体幹部の関節可動域、徒手筋力検査、整形外科的検査の意義を理解し実践できる。		専門科目テキスト5	体幹の構造の復習
	各コマにおける授業予定	体幹部の関節可動域、徒手筋力検査、整形外科的検査			
第15回	講義 授業を通じての到達目標	各部位における関節可動域検査、徒手筋力検査、整形外科的検査を理解し、実践できる。		専門科目テキスト5	前期で行なった内容の復習
	各コマにおける授業予定	まとめ			